

令和6年度 取組と達成目標 —ふるさと文学館

	通常・例年・継続	チャレンジ・挑戦・新規
資料の収集 ・整理、 調査・研究	<ul style="list-style-type: none"> (1)貴重資料、映像資料の収集、整理 資料購入・受入 (R5:164点) (2)所蔵資料のデジタル化 (R5:1,120コマ) (3)レファレンス対応 (R5:16回) (4)デジタルアーカイブ画像公開件数 50件 (5)公共機関(市町等)が持つ有用資料の把握 ・資料調査 2回 (6)映像資料の有効活用 ・映像資料リストの作成 (7)福井ゆかり作家資料の最新情報の把握 ・全国文学館への資料情報提供依頼 1回 	<ul style="list-style-type: none"> (1)映像・音声資料の公開準備 (2)デジタルデータを用いた収蔵資料の周知 ・ホームページ、SNSでの収蔵資料紹介 (3)未展示資料や映像・音声資料の積極的な活用 ・映像・音声資料のピックアップ紹介 8点 (4)SNSを活用した情報収集 ・アンケート機能を利用した調査
文学の魅力 の発信	<ul style="list-style-type: none"> (1)常設展・企画展の実施 14回 ・企画展 2回、新収蔵展1回、特集展示 9回、 常設展示 2回 (2)吉村昭記念文学館との連携 ・おしどり文学館協定展示 1回 (3)全国文学館協議会との連携 (4)図書館内カフェとの連携 ・コラボ企画 2回 (5)県内文芸団体との連携 ・文学の小路での文芸作品展 6回 (6)来館者の利用促進 ・スマートフォンを利用した音声ガイド、企画展 のテーマに関するイベント開催 	<ul style="list-style-type: none"> (1)絵本原画や書などを取入れた展示、県外 の著名な作家や作品等の紹介 ・大型企画展の実施、県外の作家作品展示 2回 (2)中高生向け教育・普及活動の強化 ・子ども向けツール作成 2件 ・中高校生向けワークショップ等イベントの開催 (3)作品の成り立ちがわかる作家の制作風景など の映像を取り入れ、展示に広がりを持たせる。 ・SNSを取り入れた展示 (4)他館展示パネルなどの活用 ・他館保有パネルの展示 2回
文学活動や 交流の支援	<ul style="list-style-type: none"> (1)著名作家、福井ゆかりの作家等の講演会 ・講演会、文学講座等 17回 (2)作家を志す若者への支援 ・文学ゼミ参加人数 のべ 169人 (3)SNSを活用した展示・イベント情報発信 ・SNS 投稿回数 280回、うちInstagram 80回 (4)風花随筆文学賞の円滑な運営 (5)来館者志向、ニーズの把握 ・利用者アンケート結果の分析、活用 (6)効率的な広報の実施 ・広報物の配布計画の作成 	<ul style="list-style-type: none"> (1)新たなPR先の開拓(若年向け) (2)県内文芸団体の交流 ・文学フェスタの充実 (3)学校との連携 ・学校との連携展示 1回 (4)三館連携の企画の実施 ・統一テーマによる展示 2回 (5)児童生徒の来館促進 ・文学ファイル(子ども編)作成 (6)デジタルサイネージの活用 ・サイネージ映像の更新 4回